

# 日本表面科学会会誌「表面科学」投稿規程（2016年4月16日改訂）

会誌「表面科学」は日本表面科学会が発行する機関紙である。この会誌は表面科学の基礎および応用に関する研究論文および学会として必要な記事を掲載する。全ての投稿原稿は編集委員会の審査を受け掲載の可否が決定される。掲載された全ての論文および記事の著作権は日本表面科学会に帰属する。

## 1. 名称および出版形態

会誌は和文名「表面科学」、英文名「Journal of The Surface Science Society of Japan」とする。毎月発行の月刊誌であり、冊子版 (ISSN 0388-5321) とオンライン版 (ISSN 1881-4743) の二つの形態で出版する。オンライン版は科学技術情報発信・流通総合システム (J-STAGE) で公開される。

## 2. 投稿資格

会員は、論文あるいは記事を会誌に投稿することが出来る。会員以外の投稿は、原則編集委員会が依頼したものとする。

## 3. 投稿原稿

3.1 投稿原稿は和文または英文に限る。

3.2 投稿者は、「執筆の手引き」及び「テンプレート」に従って原稿を執筆しなければならない。

3.3 投稿者は、「投稿票」、「テンプレート原稿 (word 形式推奨)」、及び「図・表の電子ファイル」をウェブ投稿サイトから投稿する。投稿にあたっては「Web 投稿の手引き」を参照のこと。上記ファイル類は、表面科学ウェブサイトよりダウンロードできる。

表面科学ウェブサイト：[http://www.sssj.org/jsssj/kaishi\\_index.html](http://www.sssj.org/jsssj/kaishi_index.html)

投稿用ウェブサイト：<http://mc.manuscriptcentral.com/jsssj>

## 4. 論文および記事の種類と内容、長さについて

投稿原稿は**原著論文**、**速報**、**ノート**、**総合報告**、**研究紹介**、**ポピュラーサイエンス**、**実験ノウハウ**、**談話室**、**メッセージボード**、**先端追跡**、および**編集委員会**で企画した記事とし、投稿者が投稿時にその分類を指定する。また投稿原稿には、著者自らが投稿する**一般投稿**と、編集委員会より執筆を依頼する**依頼投稿**の区別がある。

4.1 論文および記事の内容は下記に従うものとする。

a. **原著論文**：表面科学の基礎および応用に関する独創的な研究を内容とする論文であり、すでに発表したもの、または投稿中の論文と同一内容または極めて類似した内容は含まない。

b. **速報**：原著論文に該当する論文のうち、重要な結果が得られており、早急に公表すべき内容の論文。速報提出に当たっては、“速報にすべき明確な理由”をカバーレターとして入力するか、もしくは添付する。

c. **ノート**：研究報告、装置の工夫、実験または計算の結果などを短くまとめた論文。

以上、論文、速報、ノートは、他の出版物に未掲載のもの、あるいは投稿中でないものに限る。

d. **総合報告**：表面科学の基礎および応用に関する総説や解説、実験法や分析法のテクニックやノウハウなどの記事とし、執筆者あるいはそのグループの研究にとどまらず関連する研究分野全体にわたった内容とする。

e. **研究紹介**：表面科学の基礎および応用に関して、執筆者あるいはそのグループが行った最近の研究内容を中心に紹介・解説する記事とする。原則として未発表データは含まないこととし、図表等においては引用文献を明確にすること。

f. **ポピュラーサイエンス**：表面科学との関わりにおいて興味ある、身近で生活に密着した現象を解説した内容とする。専門用語、数式等は極力避け、平易な表現で楽しい読み物となるようにする。

g. **実験ノウハウ**：表面科学に関連する実験法のノウハウを解説したもの。理論的な記述は原則として省くが、必要な場合にも最小限にとどめる。実験を行うにあたり成功のポイントを特

に強調して記述し、それが場合によっては理論的にうまく説明できなくても良い。失敗した経験も出来るだけ記述して、実験を行っているあるいは行おうとしている読者に役立つ内容にする。

h. **談話室**：読者のための自由な話題提供・情報交換のページ。最近の話題，研究室紹介，海外報告，学会や研究会・シンポジウムの紹介，コーヒーブレイク（近頃思うこと）などについて，幅広い読者の興味をひく記事とする。

i. **メッセージボード**：学会から読者に向けた各種情報記事。

j. **先端追跡**：専門分野などで面白く新鮮な話題を紹介する記事。

k. **編集委員会で企画した記事**：ある期間のみ連載する企画記事。

#### 4.2 文献引用及び二重投稿に関する注意事項

a. すでに発表したものまたは投稿中の論文と同一内容または極めて類似した内容を，同一著者，もしくは当該論文中の少なくとも 1 名を含む著者により投稿した場合を二重投稿と見なす。但し，総合報告及び研究紹介は除く。

b. 他の雑誌に公表，または投稿中の同一の実験データ（図・表），または極めて類似の実験データ（図，表）を，引用すること無く当該論文中に記載した場合も二重投稿と見なす。ただし総合報告，あるいは研究紹介記事で，脚注や参考文献の形式に則り，適切に引用されている場合は，二重投稿にはあたらないものとする。

c. いずれの記事においても，引用文献等の出典を明らかにすること。事実を歪めて記述したり，虚偽のデータを公表したりしないこと。他者の図表を部分的にでも説明なしに改ざんすることは捏造に当たるので行わないこと。

#### 4.3 論文および記事の刷り上り（45 行 2 段組）の長さは，図表・参考文献を含めて次に示すとおりとする。ただし，1 ページは約 2300 文字である（片段の図表は 400 字に換算）。テンプレートで確認できる。

論文：	6 ページ以内	ポピュラーサイエンス：	3～4 ページ
速報：	2 ページ以内	実験ノウハウ：	2～3 ページ
ノート：	2 ページ以内	談話室：	1～2 ページ（内容に応じて）
総合報告：	8 ページ以内	先端追跡：	半ページ（800～900 文字程度）
研究紹介：	6 ページ以内	企画記事：	編集委員会で決定

### 5. 原稿の採否・著者校正・返却

#### 5.1 編集委員会は原稿の採否の決定をし，また原稿の内容について著者に修正を求めることができる。

修正を求められた原稿が二ヶ月を経過した後に再提出された場合，原則として返送された日を新たな受理日とする。また，六ヶ月を経過しても返送されない場合，その論文は撤回されたものとみなす。

#### 5.2 著者校正は一回とする。校正の際の加除筆は，印刷の誤り以外は原則として認めない。

### 6. 投稿料・別刷り・カラー印刷料

#### 6.1 一般投稿論文の著者は掲載論文の別刷りを 50 部購入するものとし，これをもって投稿料とする。

50 部を超える部数を請求することもでき，この場合は別刷り価格表を参照の上，製作部数を著者校正の時に注文する。

#### 6.2 依頼投稿論文の著者は，希望した場合に別刷りを購入することができる。

#### 6.3 冊子版では，カラーで図を印刷する場合は別途料金が発生し，著者がこれを負担する。オンライン版では，カラー図の掲載による著者負担はない。

### 7. 著作権

会誌「表面科学」に掲載された全ての論文および記事の著作権は日本表面科学会に帰属する。

### 8. 記事の転載

会誌「表面科学」に掲載された論文・記事の pdf ファイルを，個人または研究室が開設するウェブサ

イトに掲載すること，および配信することはできない。

## 9. 掲載論文・記事の引用

学会誌に掲載された論文あるいは記事を引用する場合には，会誌名称は下記の通りにすること。

和文誌の場合：**表面科学**

英文誌の場合：**J. Surf. Sci. Soc. Jpn.**

[例] 本郷太郎，表面科学 Vol. 2, p. 320 (2002).

Taro Hongo, J. Surf. Sci. Soc. Jpn., Vol. 2, p. 320 (2002) (in Japanese).